

全日本選手権大会2013のご案内

2013年6月12日
日本ソーラー・人力ボート協会
副会長 八木正生

今年は6月を待たず5月末には、関東以西、梅雨入りになってしまいました。

JSHA協会としても、今年からは、大会実行委員会を通年で開催して、密度の濃い会議にする事、実行委員会のメンバー構成を大幅に変更し、充実を図ることを考え事務局の改革を手始めに行うことになりました。

私ひとりで硬直化した、事務局作業の立て直しを、総務担当の村越、渡部の両名にお願いし、長年のマンネリ体制の打破を図る事になりました。

JSHA協会組織の長年欠員となっていた人員を追加して、メンバーの拡充を図りました、参加者の皆様には、大会当日、ウェルカムパーティーの席上で、ご紹介をしたいと思います。

今年の大会運営で、大きく変わった項目として、3項目を紹介させていただきます。

- ① マリンスポーツ財団の御尽力により、国土交通省の関連事業である UMI 協議会所属「海なでしこ」の選抜チームが競技に参加する予定です。

どのような人選になるかわかりませんが、スポーツギャルチームの参加は、おじさんチームの闘争心を奮い立たせる事になるものと思います。

- ② 今年3月の横浜国際ボートショーで、展示発表しました、JSHA 会長の堀内浩太郎の長年の研究課題であります、「夢の水中翼艇の開発」（2馬力船外機で、速力20ノット以上）を碧南の大会会場で展示及びデモ航走を行う計画です。

JSHAの会員ならば、水中翼船の設計、操艇の難しさは、皆さん熟知する処です。

疑問のある方は、会場で直接、堀内会長に質問相談してください。

- ③ 本年より碧南大会のサブイベントとして、ボート・タグ・トーナメント（船の綱引き大会）略称 B・T・Tを開催します。

現在、大会実行委員会で、この新競技の競技規則を立案中です。近日中には、詳細を発表出来るものと思いますので、お待ちください。

大会参加チームは勿論のこと、地元の皆さん等誰にでも手軽に参加可能です。

親水性のある競技に皆さんで育てて頂きたい新種目です。

昨年の大会決算では、若干の赤字が発生しましたが、この原因は、大会催事担当が、氷の溶けるのを計算に入れず、かき氷の値段設定をした事による大いなる過ちが原因でした。

申し訳ございませんが、今年は、倍額の「一杯100円に値上げします」

本年の大会参加料は、**昨年と同額**とさせていただきます。残念ながら、今までの処、大会参加チームも「海ナデシコ」チームのほか新規の参加チームの申請はありません。

昨年と同様に同一チームで、複数艇を参加する場合は、2艇目、15,000円 3艇目 10,000円、と順次割安になる、参加料とします。

大会の参加艇数が減少する傾向にあります。皆様の作業部屋の片隅にある、旧艇を参加させてみては、如何ですか。是非お仲間をお誘いしてご参加下さいます様ご期待申し上げます。

碧南勤労青少年水上スポーツセンター使用に際して

宿泊、食事、飲み物、の予約に関しては、昨年と同じ、申込み用紙です。

ホームページに掲載の、予約申込書をメールにて添付する場合は、自動計算で、総額が提示されますので、その金額を協会に送金ください。

郵送にて、申込みの場合は、昨年同様、手計算ですが、くれぐれも、計算間違いの無いよう、しっかり、検算してください。

申込み締切日

2013 大会参加申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7月31日

参加費・賠償保険料・協会年次会費・振込み・・・・・・・・・・8月12日

2013 宿泊・食事・飲物・予約申込書・選手誓約書・・・・・・・・・・8月12日

宿泊・食事・飲物代金・振込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・8月19日

郵送先・・

〒432-8068 浜松市西区大平台 1-27-8

日本ソーラー・人力ボート協会

メールアドレス・・・・jsha@nifty.com

FAX・・・・・・・・・・053-485-9318

申込書は、上記の方法で協会に送付ください。必ず期限を厳守ください。